



平成 27 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 LIXIL グループ  
代表者名 代表執行役社長 藤森 義明  
(コード番号 5938 東証・名証各一部)  
問合せ先 執行役副社長 IR 担当 筒井 高志  
(電話 03-6268-8806)

### 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）において、特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 特別損失の内容

当社の関係会社であった Joyou AG（本社：ドイツ、フランクフルト証券取引所上場、以下、Joyou）の子会社である Hong Kong Zhongyu Sanitary Technology Ltd.（以下、Joyou HK）は、平成 26 年 7 月 31 日に日本の金融機関 3 行と Joyou 等を保証人として 300 百万 U S ドルの借入契約を締結しておりましたが、平成 27 年 4 月 27 日に Joyou における特別監査についてフランクフルト証券取引所にて開示されたのを機に、同契約上の Joyou HK の誓約事項違反及び表明保証違反が発覚いたしました。これを踏まえて、共同投資者等、関係者と協議を重ねた結果、最終的に、平成 27 年 4 月に共同支配企業であった GraceA 株式会社（以下、GraceA）が当社の連結子会社となったことや、当社グループ全体の経済合理性（今後の資金調達力の確保等）等を総合的に勘案し、GraceA の直接の親会社である株式会社 L I X I L（以下、L I X I L）が平成 27 年 5 月 18 日に保証を行い金融機関に 33,017 百万円の債務を支払いました。なお、上述については、平成 27 年 6 月 8 日付「平成 27 年 3 月期 決算短信[日本基準]（連結）」にて開示済であります。

L I X I L は、Joyou HK に対して、保証債務を履行したことによる求償債権を有しており、回収可能性について検討してまいりましたが、現時点で回収額の合理的な見積り額を算定できないことから、当第 1 四半期連結累計期間において、全額について貸倒引当金を計上し、同額を関係会社投資関連損失として特別損失に計上いたしました。

なお、求償債権に関しては、引き続き最大限回収すべく努めてまいります。

#### 2. 業績への影響

上記の特別損失は、平成 27 年 6 月 8 日付「平成 27 年 3 月期 決算短信[日本基準]（連結）」の連結業績予想に織り込み済であります。

以 上